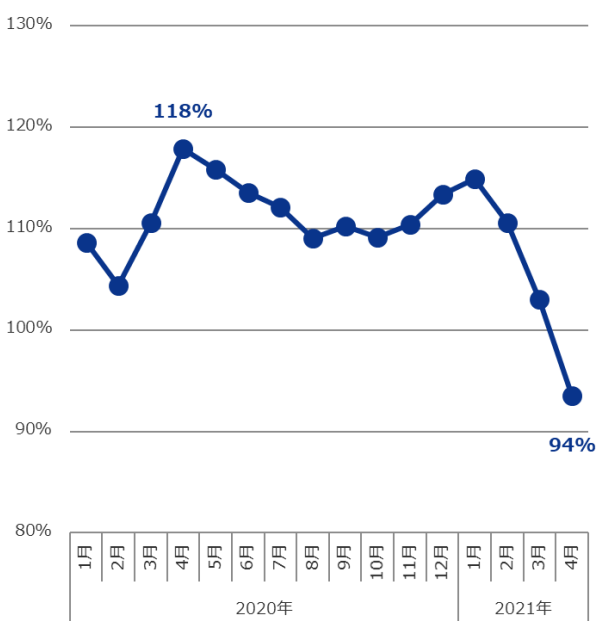


医療機関受診患者は前年比約 10%増 コロナまん延防止等重点措置が受診行動へ与える影響は限定的

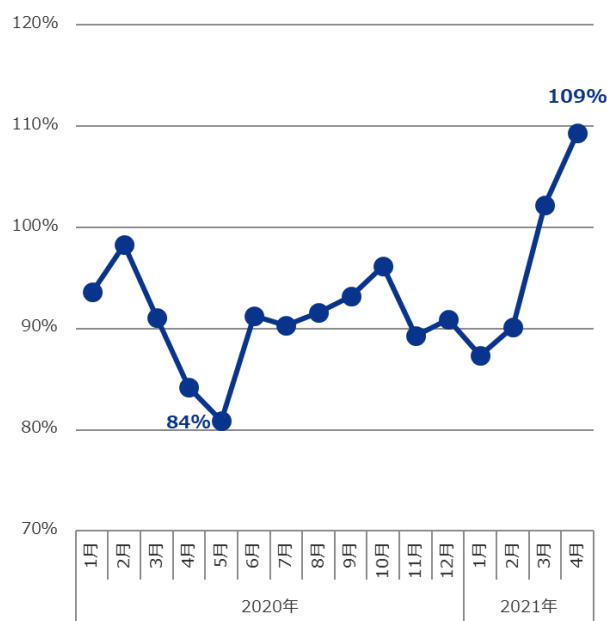
医療情報サービスを手がける株式会社医療情報総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章、以下 JMIRI）は、独自に運用する院外調剤レセプトの2021年4月データを基に、新型コロナウイルスの感染拡大が処方箋データに与えた影響を調査・分析しました。

4月の平均処方日数は前年同月比6%減（94%）、患者数は前年同月比9%増（109%）となりました。2020年4月は1回目の「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」（以下 緊急事態宣言）が発出され、平均処方日数は前年同月比18%の大幅増（118%）、患者数は前年同月比16%の大幅減（84%）となりました。それから1年経過した2021年4月は前年と比較し患者数は増加、平均処方日数は減少しています。4月5日に「まん延防止等重点措置」が宮城県、大阪府及び兵庫県の区域に初めて適用され、4月12日に京都府、沖縄県及び東京都、4月20日に埼玉県、千葉県、神奈川県及び愛知県、4月25日に愛媛県へと適用区域が広がり、4月25日には東京都、京都府、大阪府、兵庫県に3回目の緊急事態宣言が発出されました。1回目の緊急事態宣言では未曾有の事態に外出を自粛する人が多く、医療機関の受診患者減も見られましたが、2021年4月はその傾向が薄れているようです。

■ 一回あたりの平均処方日数の前年同月比

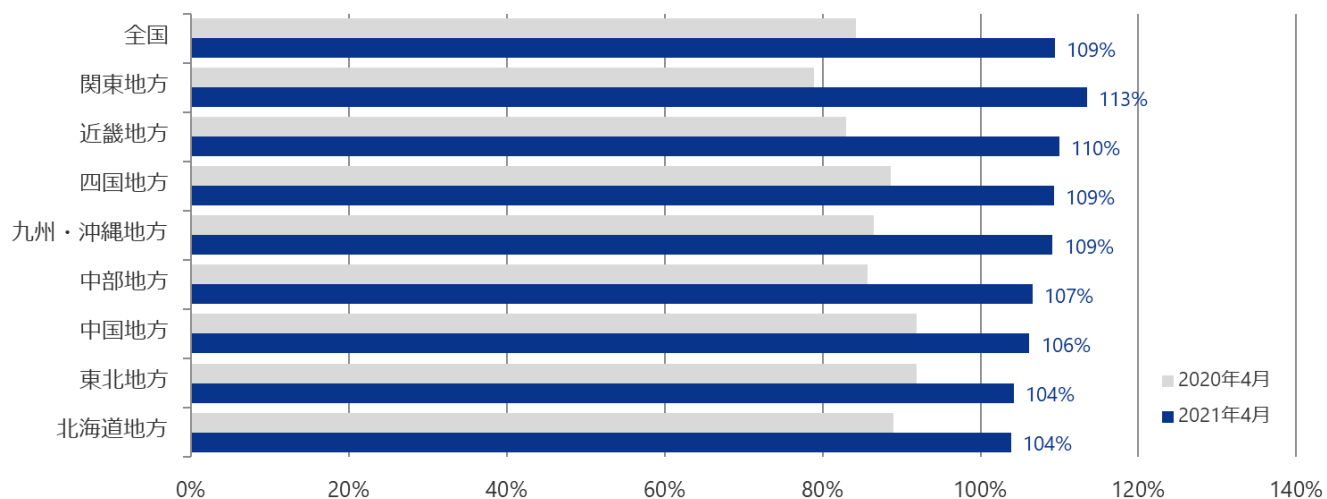


■ 患者数の前年同月比



患者数の前年同月比を地域別に見ると、2021年4月は全国的に患者数が増加している傾向が見られました。2020年4月に大幅に患者数が減少した関東地方や近畿地方も10%強の増加となっています。

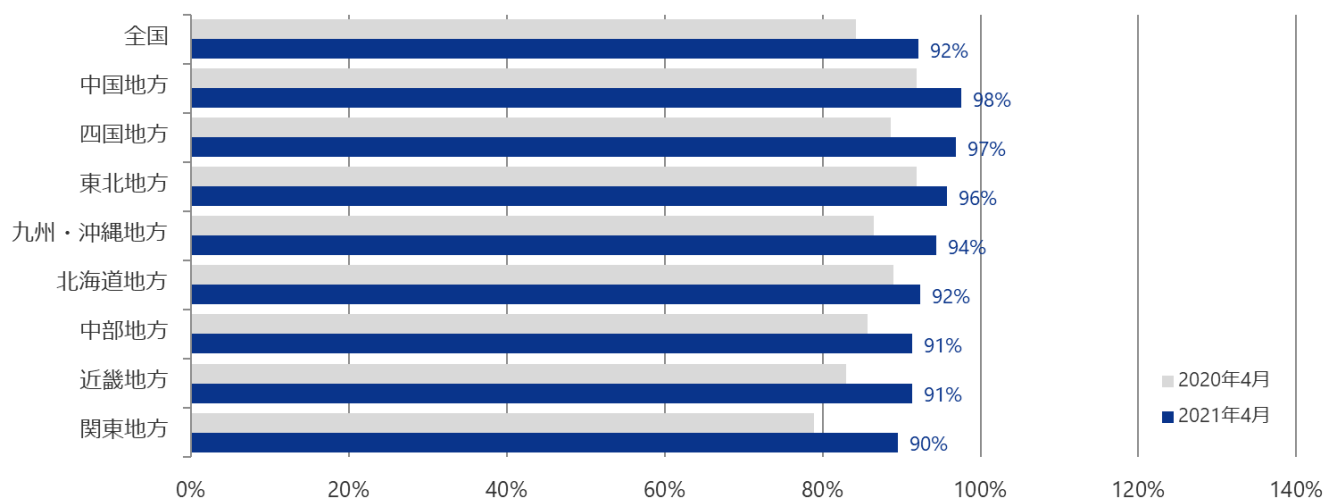
■地域別患者数の前年同月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

同様のデータをコロナ流行前の2019年4月と比較すると、2021年4月は関東地方や近畿地方など新型コロナウイルス感染者数の多いエリアで患者数の減少幅が大きかったようです。一方で、昨年の同時期と比較すると、10%以上患者数が増加している地方もあり、1回目の緊急事態宣言よりも受診者の自粛傾向が薄くなっていることがこのデータからも伺えます。

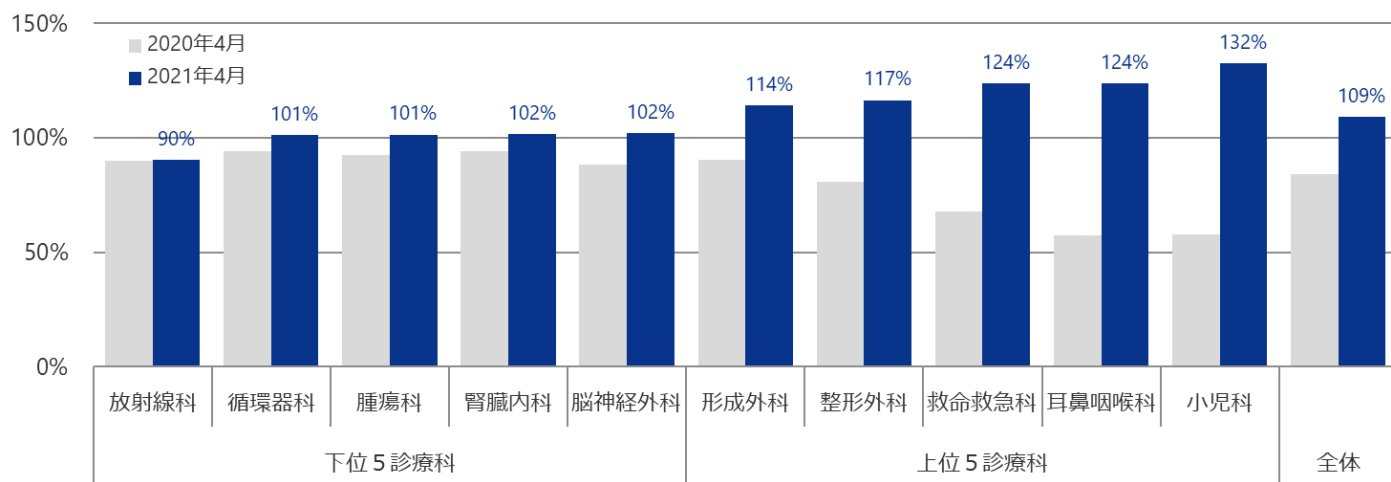
■地域別患者数のコロナ流行前 2019年4月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

患者数の前年同月比を診療科別に見ると、小児科が 32%の大幅増(132%)となりました。昨年大幅に患者数が減少した耳鼻咽喉科などでも受診患者の戻りが見られています。

■ 診療科別患者数の前年同月比

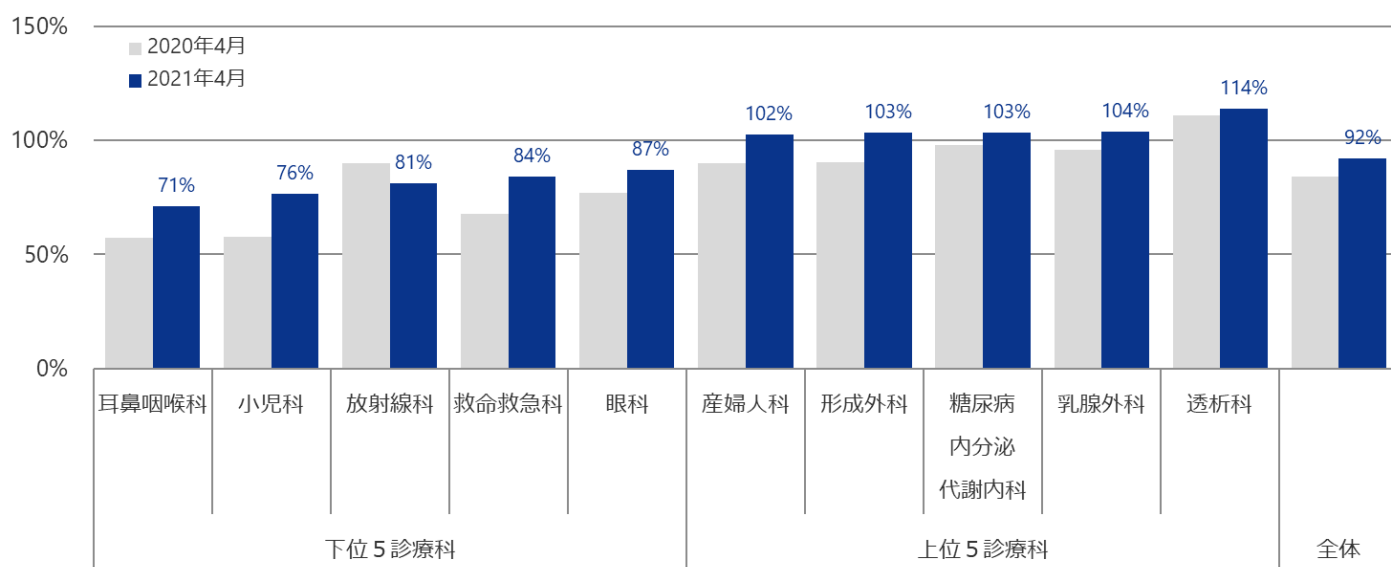


株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

JMIRI の全診療科(30 種)より 2021 年 4 月の前年同月比上位/下位 5 診療科ずつ抽出

診療科データも地域同様 2019 年 4 月と比較すると、2020 年比で患者数の戻りが大きかった小児科や耳鼻咽喉科でも 2019 年並みまでは戻っておらず、それぞれ 2019 年 4 月比 76%、71%となりました。下位 5 診療科は 2019 年比 90%を切る水準で推移しており、依然として厳しい状況は続いているようです。

■ 診療科別患者数のコロナ流行前 2019 年 4 月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

JMIRI の全診療科(30 種)より 2021 年 4 月の 2019 年 4 月比上位/下位 5 診療科ずつ抽出

2021年4月は、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発出され不要不急の外出自粛が求められた月でしたが、医療機関の受診患者という視点では1回目の緊急事態宣言ほどの影響は出ていないようです。しかし、5月に入ってから過去最高の新規感染者数を更新する地域が出ており、緊急事態宣言の対象地域も拡大されています。変異株の感染拡大や50代以下の若年層の重症化率も取り沙汰されるなど、新型コロナウイルスが与える影響は日々変化しているようです。

JMIRIでは今後も新型コロナウイルスが受診行動に与える影響をいち早くお伝えしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社医療情報総合研究所 企画開発部 鹿島田

Eメール: cs@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社医療情報総合研究所 会社概要

会社名 : 株式会社医療情報総合研究所 (略称: JMIRI/ジェイミリ)

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 13階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005年7月14日

資本金 : 1億8,825万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

当社は2005年に設立以来、「患者中心の医療・健康情報ネットワークに基づく患者指向のマーケティング支援」をコンセプトに、医療情報(処方情報、患者情報、医師・薬剤師の声)の収集、解析、および提供・販売を行っております。

2020年7月、インテージグループ内にある医療用医薬品関連のファクトデータ事業をJMIRIに集約。今後、新たなソリューションの開発に注力してまいります。

URL : <https://www.jmiri.jp/>
